

韓国の高病原性鳥インフルエンザ 慶尚北道で強毒タイプ確認

【慶尚北道 永川市における高病原性鳥インフルエンザ(H5N1亜型)】

★3月24日 採卵鶏 1戸 18,000羽

★4月 8日 採卵鶏 1戸 13,000羽

★4月17日 採卵鶏 1戸 (羽数情報なし)

【韓国の家きん農家での発生時の防疫対応】

▼殺処分(発生農場12月31日～4月17日:53農場)、疫学関連農場

▼予防的殺処分(発生農場から半径500mまたは3km以内)

▼10km圏の移動制限・サーベイランス

※3月27日付けの報道によれば、269農場約627万羽が殺処分対象

慶尚北道永川市

高病原性鳥インフルエンザの侵入・拡散の防止のポイント

飼養衛生管理の遵守と異常発見時の早期通報の徹底

1 農場の衛生管理の徹底 (基本的な飼養衛生管理)

- ①防鳥ネット等、野生鳥獣の侵入防止対策の徹底
- ②農場内専用の衣服、履き物を設置し、出入り時は必要な消毒を実施
- ③鶏の飲用水は、消毒されたものを給与



2 早期通報の徹底

- ①鶏冠・肉垂等のチアノーゼ、沈うつ等本病が疑われる症状を確認した場合
- ②1鶏舎において、死亡羽数が直近3週間の平均死亡羽数と比べて2倍以上に増えた場合
- ③1鶏舎において5羽以上がまとまって死亡しているような場合
- ④その他にも、突然死、産卵率の低下、頸の捻転等神経症候等の異常が確認された場合

連絡先

飛騨家畜保健衛生所

TEL(0577)33-1111 FAX32-9019

E-mail:c24508@pref.gifu.lg.jp

